



▲ここから見る高社山、桜、飯山線のバランスが良いと話す小林修一さん。桜の話になると思わず笑みが。今年も春が待ち遠しいとのこと。



飯山線沿線



JR飯山線の上今井駅から替佐駅にかけての旧街道沿いの区間は、毎年ソメイヨシノの蕾が一齐に花を咲かせ、訪れる人の目を楽しませる。

この桜は昭和44年頃に、郵便局長として働いていた故・田中通弥次郎氏が自ら桜の苗木を購入し、地域の老人クラブの方に植樹していただいたのがきっかけとなっている。地域の方に親しまれ「通弥次郎さくら」と呼ばれるこの桜は、現在も上今井区で害虫の駆除を行うなど、地域の方にとっても、大切な場所である。

旧上今井区長で、平成13年頃まで行われていた花見大会の発起人の一人である小林修一さんは、今年も通弥次郎さくらが咲くことが楽しみと話す。参加者が少なく今では花見大会は開催できないが、今後子どもから大人まで広く愛され続ける桜であってほしいとのこと。

今年も通弥次郎氏の想いを乗せて桜は、春爛漫と咲き誇る。



▲千曲川の河川敷から見上げる桜並木も絶景



谷蔵寺



天長2年(825年)に創建され、信州百名山の高社山を背に、市内だけでなく善光寺平まで望郷することができる谷蔵寺。

境内には、住職が長い年月をかけて植え続け、1200本を超えるまでになったソメイヨシノと、山門の脇に推定樹齢400年と言われるシダレザクラが咲き誇る。

駐車場から鮮やかな桜に導かれて小道を歩けば、石段前の井戸に出会う。湧き出る「延命水」は信州の名水にも認定され、市外からも足を運ぶ人が後を絶えない。

また裏山には、阿彌陀如来坐像、千手観音坐像など金色の仏像が8体並び立つ。春の息吹香る小道を散策しながら、仏様と巡り合う時間もまた心地良い。



▲谷蔵寺周辺には、菜の花も植えられており、さまざまな場所で美しい黄色い花を咲かせます。開花のタイミングが合えば、桜と共に咲く絶景も見ることができます。ぜひご覧ください。



信州なかの観光協会
土屋恵美さんのおすすめスポット

桜 信州中野 マップ

このほかにも、市内にはたくさんの桜が咲きます。さあ、春風に誘われて、咲き誇る桜を見に出掛けましょう。待ちに待った春の便り、桜前線はもうすぐそこです。

13 替佐城跡

見頃：4月中旬～下旬

武田信玄により築城。現在約800本の桜が植えられ、春には山が桜色に染まります。

12 飯山線沿線

見頃：4月中旬～下旬



11 浜津ケ池

見頃：4月中旬～下旬

池の周りに桜並木が広がり、沿道を歩きながら眺める桜はまさに絶景です。



10 真引川

見頃：4月中旬～下旬

真引川沿いに約1.5kmの桜並木が続きます。満開時は圧巻の一言。



9 ぼんぼこの湯

見頃：4月下旬～5月中旬

北信五岳を一望することができるぼんぼこの湯。そのぼんぼこの湯周辺は散策路も整備され、春には桜が駐車場周辺に一斉に咲き、辺り一面淡いピンク色に染まります。

8 常楽寺

見頃：4月中旬～下旬

上杉謙信の養子、景勝が寄進した寺院であり、常楽寺文書と本堂の欄間は市指定有形文化財に指定されています。境内のシダレザクラのほか、駐車場脇には見事な桜が花を咲かせます。

7 一本木公園

見頃：4月中旬～下旬

花公園として、バラやジャクヤク、ダリアが全国的にも有名な一本木公園。市民憩いの場所となっているこの公園には約10種類の桜があり、園内のいたるところできれいな花を開きます。



1 柳沢滝ノ沢

見頃：4月下旬

市の指定天然記念物となっている柳沢のエドヒガンザクラ。市内の桜の中では一番の古木かつ巨樹となるこの桜は、ひっそりと隠れるように白い花を咲かせます。

2 谷蔵寺

見頃：4月中旬～下旬

3 壁田城山

見頃：4月中旬～下旬



4

竹原夜間瀬川堤防

見頃：4月中旬～下旬

竹原地区の夜間瀬川堤防沿いに桜並木が続き、整備された遊歩道を歩けばゆっくりとお花見ができます。すぐ近くには長野電鉄も通っており、列車も一緒に眺めることができます。

5 高梨館跡公園

見頃：4月上旬～下旬

6 東山公園

見頃：4月中旬～下旬

